



5年生「共に生きよう」体験学習

総合的な学習の時間で、「誰もが住みやすい沓掛の町を目指して」をテーマにした学習に取り組んでいます。

6月25日（土）の授業公開では、「視覚障がい」「聴覚障がい」「車いすユーザー」「高齢者」「発達障がい」の5つのテーマについてそれぞれ講師をお招きし、生活の様子や共に生きるために大切なことなどを教えていただきました。

「世界の見え方が自分とは違うということを理解したい」「“できる時に、できる人が、できることを”という言葉が印象に残った」など、「相手を理解し、自分にできることをする」ということの大切さに気付くことができました。

